



高瀬中だより

郡山市立高瀬中学校

令和6年7月16日発行

《第19号》 文責：校長 齋藤高志



高瀬小中コミュニティ・スクール小中連携事業を行いました。

12日(金)に、高瀬小中コミュニティ・スクール第1回小中連携事業を実施しました。本事業は小学校での学びをふまえ、小中9年間を見通した授業を推進することを目的としています。今回は互見授業の1回目として、中学校1年生の国語科と保健体育科の授業を小中教員が参観しました。引き続き、授業に関する協議会を行い、その後、学校運営協議会の委員の方と小中教職員が「小中一貫教育」「SDGs」「健全育成」の3つの班に分かれ、協議しました。その取り組みをみなさまにご紹介いたします。

国語科 末永先生



詩から読み取ったイメージを、マッピングから映像化し、コラージュを作成しました。出来上がったコラージュをグループで共有し、代表者が皆の前で説明しました。小学校の時にお世話になった先生にご覧いただきながら、緊張しながらも楽しく授業に取り組みました。

保健体育科 田中先生



バレーボールの授業です。形よくアンダーハンドパスができるようになるという目標です。オーバーハンドパスを確認して、アンダーハンドパスに取り組みました。自分の姿をビデオでとって確認することで、より上手にできるようになると意欲的に授業に取り組みました。

授業に関する研究協議

授業後に小中教員により小中共通の課題である「ICT(タブレット端末)の活用」「学び合い」を観点に、研究協議を行いました。成果と共に、今後の授業改善につながる意見が出されました。



小グループになり、小中の指導の接続やタブレット端末のより効果的な活用方法等、小中の課題について協議を行い、9年間を通した教育について理解を深めました。

小中連携協議会



学校運営協議会委員の方と小中教員が「小中一貫教育」「SDGs」「健全育成」の3つの活動分野に分かれ、本年度実施した事業の振り返りや今後の具体的な取組について協議しました。話し合いでは、多角的な視点からの意見や交換がなされました。



- ① 小中一貫教育班では、話し合いのテーマを「学力向上」「ICTを使用している成果と課題」等について、小中の取り組みについて協議しました。
- ② SDGs班では、「体力の向上」「熱中症対策」等について協議しました。
- ③ 健全育成班では、話し合いのテーマを「あいさつ」や「SNSの使いい方」等、小中の取り組みについて協議しました。